

多古町教育大綱

多古町教育振興基本計画

令和6(2024)年度 ▶ 令和8(2026)年度

多 古 町

目 次

はじめに.....	1
I 計画策定の趣旨.....	2
II 計画の位置づけ	
計画の期間.....	2
計画の体系.....	3
III 教育大綱.....	4
IV 教育振興基本計画	
1 地域や家庭でもともに学び支えあう社会の実現に向けた 教育の推進.....	6
2 グローバル化する社会の持続的な発展に向けた教育の 推進.....	8
3 誰一人取り残されず、すべての人の可能性を引き出す 共生社会の実現に向けた教育の推進.....	10
V 実施事業.....	12
VI 計画の推進.....	12

はじめに

“世代を超えて みんなで暮らしつづけたい 多古町”は、「第5次多古町総合計画」で定めた町の将来像です。今年、新たな「多古町総合計画・後期基本計画」の策定を進めているところです。

教育・文化・人づくり分野では、「学びと生きる力を育むまちづくり」を掲げ、「多古の子 町の子 みんなの子」というスローガンのもと、次代を担う子どもたちが心豊かでたくましく、一人の自立した人間として育つよう、町全体で子どもたちを見守り、育てて行く取組を進めています。今後は、成田国際空港が所在する町という立地を活かしたグローバル人材の育成にも力を入れてまいります。

新たな教育大綱に基づき、子どもたちが未来に向け夢を持ち、生きる力を育み、ともに支え合う多古町の実現に取り組んでまいります。

多古町長 平山 富子

目まぐるしく変化する社会、生成 AI の新技術に代表される情報化の加速度的な進展など、子どもたちのこれからは予測困難な時代と言われています。そのような中、子どもたちに求められる資質・能力はどのようなものでしょうか。自ら深く考え、自らの言葉で表現し、他者の考えを理解し、多様な人々と協働しながら、人生を切り開くために必要な力「生きる力」を育てることが不可欠と考えます。

このことから、このたび教育大綱「学びと生きる力を育む教育の町『多古』」の基本理念を具体的に進めるため、教育振興基本計画を新たに策定しました。

子どもたちを含め町民が、ふるさと多古町の伝統や文化、多古町民であることを誇りとし、誰一人取り残すことなく、地域で支え合う社会の実現をともに目指してまいりましょう。

多古町教育委員会教育長 木川 貴美子

I 計画策定の趣旨

全国的に少子化が進み、児童生徒数が減少する中、本町においては、小中学校の方向性を示す教育ビジョンを改定し、小規模校のメリットを活かしつつ、規模の異なる3校を維持し、子どもたちの学びを支える方向性を示しました。

目まぐるしく変化する社会、将来の予測が困難と言われる社会を生き抜くためには、一人ひとりの個性的な学びの実現と、自尊感情を高め、多様な他者と認め合いながら、生きる力を育むことが重要になります。また、家庭教育、学校教育、社会教育とライフステージにおける教育の充実は、人生100年時代に求められるところです。

そこで、総合計画の基本政策に基づき“学びと生きる力を育む教育の町「多古」”を目指し、教育行政を推進するとともに、教育を取り巻く環境の変化に迅速に対応するため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく「教育大綱」（教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱）の改定及び教育基本法に基づく「教育振興基本計画」（教育の振興のための施策に関する基本的な計画）の策定を行います。

II 計画の位置づけ

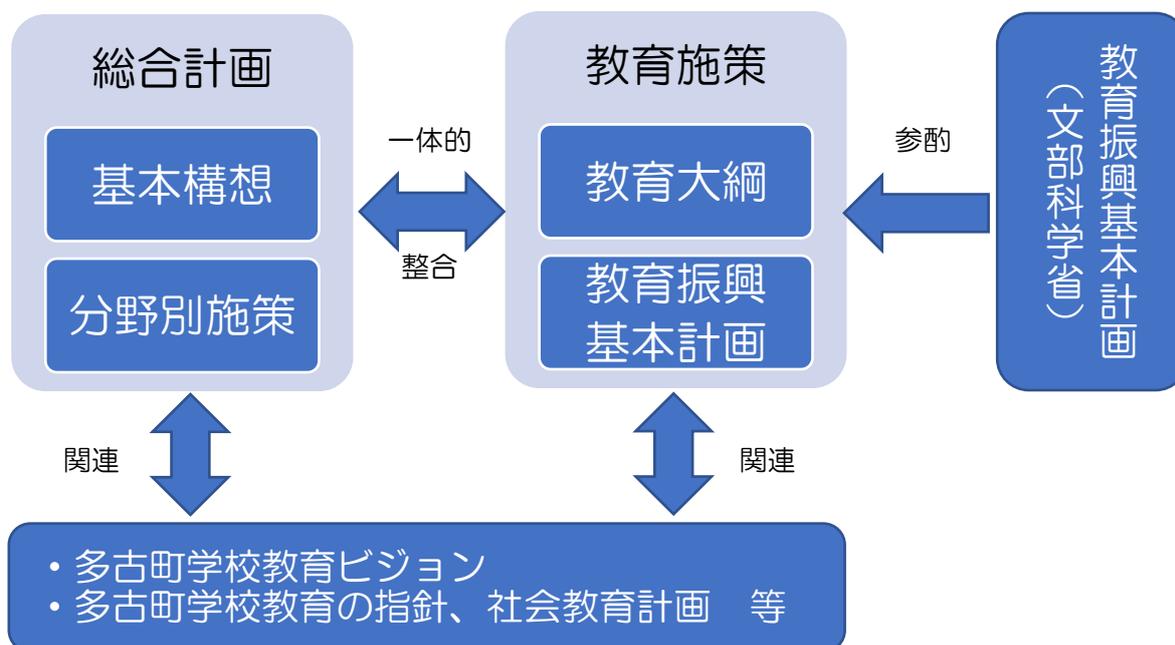
総合計画の基本政策に基づき“学びと生きる力を育む教育の町「多古」”を目指し、教育施策を着実に推進するため、次のとおり位置づけるものです。

【計画の期間】

計画期間は、第5次多古町総合計画の策定状況とともに、変化の多い社会状況を考慮し、令和6（2024）年度～令和8（2026）年度の3年間とします。

	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)
総合計画	→			後期計画	→		
教育大綱 教育振興基本計画	→			→			
教育振興基本計画 (国)	→			→			

【計画の体系】



教育大綱		教育振興基本計画
基本理念	基本的な方針	施策の展開
学びと生きる力を育む教育の町「多古」	1 地域や家庭でともに学び 支えあう社会の実現に向 けた教育の推進	① 「多古の子 町の子 みんなの子」のスロー ガンによる青少年の健全育成
		② 学校・家庭・地域の連携・協働の推進による 地域の教育力の向上
		③ 生涯学習の充実
		④ 社会体育・スポーツの普及・充実
		⑤ 郷土愛の醸成、伝統文化の継承
	2 グローバル化する社会の 持続的な発展に向けた教 育の推進	① 確かな学力を育む教育の充実
		② 健やかな体を育む教育の充実
		③ 教育環境の整備・充実
		④ ICT活用教育の推進
3 誰一人取り残されず、すべ ての人の可能性を引き出 す共生社会の実現に向 けた教育の推進	⑤ グローバル教育・キャリア教育の充実	
	① 豊かな心を育む教育の充実	
	② 不登校児童生徒への支援の推進	
	③ 経済的状況、地理的条件によらない学びの確保	
		④ 特別支援教育の充実

Ⅲ 教育大綱（教育施策に関する基本的な方針）

【基本理念】

学びと生きる力を育む教育の町「多古」

将来の予測が困難な時代に、未来に向けて一人ひとりが社会の担い手となれるよう本町が有する教育環境を充実させ、教育の町「多古」を目指します。

【基本的な方針】

1 地域や家庭とともに学び支えあう社会の実現に向けた教育の推進

- 子どもたちの学びや様々な困難への支援をすすめるため、学校・家庭・地域・関係機関などの連携を推進します。
- 「多古の子 町の子 みんなの子」のスローガンのもと、地域の子どもは地域で見守り育てるという理念を持って、青少年健全育成に取り組みます。
- 誰もが生涯にわたって学び、活躍できるよう学習活動やスポーツ活動に参加できる環境の充実に取り組みます。
- 郷土ふるさとを愛し、伝統や文化を尊重し、日本人・多古町民として誇りを持つ心を育みます。

2 グローバル化する社会の持続的な発展に向けた教育の推進

- 社会の変化に対応できる確かな学力を身につけ、健やかな体を育む教育を推進します。
- 他国の伝統や文化を理解する国際理解教育とともに、小学校低学年から英語を楽しみ、コミュニケーションできる力を養います。
- 自らの将来に夢や希望を持ち、その実現に向けて歩いていくためのキャリア教育の充実を図ります。

3 誰一人取り残されず、すべての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進

- 人間としてより良い生き方を学ぶ道徳の充実等を通じて、人権意識の向上、規範意識の醸成を図り、自尊感情を高め、いのちを大切にす豊かな心を育む教育の充実を図ります。
- いじめに対しては、学校・家庭・関係機関が連携し、早期発見・早期対応に取り組むとともに、支援が必要な子どもたちに手を差し伸べる仕組みを充実させます。

IV 教育振興基本計画（施策の展開）

1 地域や家庭とともに学び支えあう社会の実現に向けた教育の推進

（生涯学習課）

（1）指標

成果指標	現状	目標		
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
・ コミュニティプラザの利用者数	30,020 人	31,000 人	32,000 人	33,000 人
・ 町主催生涯学習講座等の参加者の満足度	88%	90%	92%	95%
・ 放課後子ども教室参加児童数	78人	85人	90人	100人

（2）現状と課題

- ・ 子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題の複雑化・多様化に伴い、学校だけではそれらを解決することが困難になっている。そこで、その解決に向けて、地域と学校が一体となり、社会総がかりで教育を実現していくことが必要である。
- ・ 生涯学習を行っていない人に対して、学習に向かうきっかけや意欲向上を図る取組が求められる。また、学習成果を生かし、地域や社会での活動につなげていくことが重要である。
- ・ 子育てを担う保護者を取り巻く状況をみると、孤立やネット上に氾濫する多くの情報から適切な情報を選ぶことの難しさなど、保護者にとって家庭教育を行うことが困難になってきており、支援の重要性が増している。

（3）施策の展開

- ① 「多古の子 町の子 みんなの子」のスローガンによる青少年の健全育成
 - ・ 多古町青少年健全育成連絡協議会と連携し、「多古の子 町の子 みんなの子」のスローガンのもと、地域ぐるみで児童生徒を見守り、支えます。

- 青少年相談員連絡協議会・子ども会育成連絡協議会の活動を支援するとともに、多古っ子カレッジを開設し、児童生徒の健全な体験活動を推進します。
- ② 学校・家庭・地域の連携・協働の推進による地域の教育力の向上
- コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進により、学校・家庭・地域の連携を推進し、児童生徒の学び・活動の環境を整備します。
 - 家庭教育学級を充実させるとともに、相談や必要な方に対しアウトリーチ型の支援を行うことで、家庭教育の推進を図ります。
- ③ 生涯学習の充実
- コミュニティプラザを生涯学習の拠点として、住民のニーズを的確に把握し各種講座や教室を開催します。
 - コミュニティプラザの老朽化に対応し、効率的な維持管理を図ります。
 - 町立図書館は、学校図書室と連携しながら、町民にとって利便性のよい環境整備に努め、利用促進を図ります。
- ④ 社会体育・スポーツの普及・充実
- 誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことができるよう各種スポーツ教室や大会を開催します。
 - 町スポーツ協会とスポーツ推進委員会議を両輪に、スポーツの普及及び推進を図ります。
 - 社会体育施設を適切に維持管理し、利用の促進に努めます。
- ⑤ 郷土愛の醸成、伝統文化の継承
- 様々な年代の町民が文化・芸術に触れ親しむことができる環境づくりを進め、文化・芸術活動への積極的な参加を促進します。
 - 地域の伝統行事の保存と伝承のため補助金を交付するとともに、多古城跡空堀の環境整備を行います。
 - 町の歴史の理解促進のための講座の開催や歴史ガイド書等の作成を進めます。

2 グローバル化する社会の持続的な発展に向けた教育の推進

(学校教育課)

(1) 指標

【単位：％】

成果指標	現状	目標			
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
・ 学校以外で、1日(月～金)当たりの読書時間が30分未満の児童生徒の割合	60.0	52	44	36	
	69.7	63	56	49	
・ 千葉県運動能力証交付率 ※	15.3	32	36	42	
	20.1	59	62	67	
・ 土日祝日に、1日当たり1時間以上勉強する児童生徒の割合	49.4	52	56	60	
	68.7	73	78	83	
・ 児童生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面において1人1台端末を週3回以上使用させている小中学校の割合	-	50	100	100	
・ 将来の夢や目標を持っている児童生徒数の割合	83.5	84	85	87	
	68.7	70	72	74	

「全国学力・学習状況調査」より 上段：小学6年生、下段：中学3年生

※「千葉県体力・運動能力調査」より 上段：小学5・6年生、下段：中学生

(2) 現状と課題

- ・ 多古町の児童生徒の学力は全国平均と比較し低い水準にあるため、家庭における学習習慣の形成が必要である。
- ・ 運動が好きな児童生徒の割合は国や県の平均と比べて低い水準にあるため、効果的に運動習慣の形成を図ることが必要である。
- ・ グローバル社会で活躍するため、外国語教育のみならず、他国の歴史や伝統、文化を理解し、円滑なコミュニケーション能力を養う必要がある。
- ・ ICT機器等を活用し、情報化の進展による環境変化に対応できる資質・能力の向上が求められる。
- ・ 児童生徒が夢や目標を持つとともに、社会的・職業的自立の基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促すことが重要である。

(3) 施策の展開

① 確かな学力を育む教育の充実

- ・ 「主体的・対話的で深い学び」を実現する単元開発・授業改善に向けた取組を推進し、「自ら学び、思考し、表現する力」を育成します。
- ・ 町教職員研修（チームTAKO）や校内の研修活動等を充実し、教職員の授業力や指導力の向上を図ります。
- ・ 教職員が心身ともに健康を保つことができる環境を整え、効果的な教育活動を持続的に行うことができるよう、学校における働き方改革を推進します。

② 健やかな体を育む教育の充実

- ・ 早寝早起き朝ごはんの趣旨を理解し、基本的な生活習慣の確立を図ります。
- ・ 学校体育の充実と児童生徒の体力向上を図る取組を推進します。
- ・ 学校保健・食育の充実を図ります。
- ・ 「自分の命は自分で守る」という防災意識の定着を図ります。

③ 教育環境の整備・充実

- ・ 児童生徒の学びの環境を確保するため、適切な小中学校の施設整備に努めます。
- ・ トイレの様式化等学校環境の改善を図ります。
- ・ ICT機器や校務パソコン等が支障なく使用できるよう環境整備に努めます。

④ ICT活用教育の推進

- ・ 1人1台端末及び電子黒板等を効果的に活用し、学習活動の質を高める取組を推進します。
- ・ 児童生徒の情報活用能力の向上に努めます。
- ・ 全ての小中学校において、学習指導要領に基づくプログラミング学習を推進します。

⑤ グローバル教育・キャリア教育の充実

- ・ ALTを効果的に活用し、実践的な外国語活動の充実を図ります。
- ・ 世界への視野を広げ、諸外国の歴史や伝統、文化を理解するとともに、国際社会で自らの考えを発信し、コミュニケーションができる力を養います。
- ・ 誰もが自らの将来に夢と希望を持ち、実現に向けて志を持って歩いていける姿勢を育むキャリア教育の充実を図ります。

3 誰一人取り残されず、すべての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進

(学校教育課)

(1) 指標

【単位：％】

成果指標	現状	目標			
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	
・ 学級生活をより良くするために学級活動で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めていると答える児童生徒の割合	81.2	82	83	84	
	76.7	77	78	79	
・ 不安があるとき等、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる児童生徒の割合	69.4	70	74	80	
	72.8	73	76	79	
・ 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思う児童生徒の割合	75.3	76	80	85	
	86.9	87	90	96	
・ 学校内外で専門機関等の相談・支援を受けている不登校児童生徒の割合 ※	46.2	50	55	60	
	45.5	50	55	60	
・ 普段の生活の中で、幸せな気持ちになると感じる児童生徒の割合	89.4	90	91	92	
	92.0	93	94	95	

「全国学力・学習状況調査」より
※千葉県長期欠席児童生徒数調査より

上段：小学6年生、下段：中学3年生
上段：小学生、下段：中学生

(2) 現状と課題

- ・ 不登校やいじめ、貧困など、コロナ禍や社会構造の変化を背景として子どもたちの抱える困難が多様化・複雑化する中で、一人ひとりのウェルビーイング（自己肯定感、心身の健康、幸福感、協働性、社会貢献意識、学校や地域でのつながり、自己実現、安全安心な環境、多様性への理解、利他性、サポートを受けられる環境）の確保が必要である。
- ・ 様々な価値観を背景とする人々と相互に尊重し合いながら生きる必要がある。
- ・ 多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂による共生社会の実現に向けた学びの場等が求められる。

(3) 施策の展開

① 豊かな心を育む教育の充実

- 互いの良さや個性、多様な考えを理解し尊重し合える集団づくりを行います。
- 自己肯定感を高め、他人を思いやる心、全ての命を大切にする心を育む教育を推進します。
- いじめの未然防止及び早期発見・早期対応など適切な対応に努めます。
- SOSの出し方教育及び相談体制の充実を図ります。

② 不登校児童生徒への支援の推進

- 適応指導教室（紫陽花教室）を開設し、学校になじめない児童生徒を支援します。
- 訪問相談担当指導員やスクールカウンセラー等と連携しながら児童生徒に寄り添った支援を行います。

③ 経済的状況、地理的条件によらない学びの確保

- 就学援助制度により必要な児童生徒の経済支援を行います。
- 町内3小学校において定期的に交流を図り、規模の大小において教育環境に格差が生じることのないよう努めます。
- 「多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表」の着実な実践に努めます。

④ 特別支援教育の充実

- 教育支援員等と協働し、学習上の困難さを抱えた児童生徒の支援の充実を図ります。
- 多古第一小学校の特別支援教育の充実を図るため、教室数を確保します。
- 県の特別支援教育アドバイザーや飯高特別支援学校の特別支援教育コーディネーターを活用し、児童生徒の学びを支援します。
- 多古こども園や各小学校と定期的な打ち合わせを行い、きめ細やかな就学指導等が実施できる体制を整備します。

V 実施事業

Ⅲ 教育大綱に基づき、Ⅳ 教育振興基本計画を推進するため、教育委員会の事務に関する点検及び評価を考慮し、学校教育の指針及び社会教育計画、予算編成と連動しながら、各種事業を推進します。

VI 計画の推進

計画の進捗管理については、教育委員会の事務に関する点検及び評価の中で、有識者の知見も活用しながら実施し、毎年度その結果を公表します。

(参考資料)

多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表

小学校1学年

	観点1	観点2	観点3	観点4
4つの観点	早寝・早起き・朝ご飯の趣旨を理解し、規則正しい生活習慣を身に付けた子ども	主体的に学習に取り組み、夢や希望に向かって努力する子ども	他者との関わりを大切にし、コミュニケーション力を高め、変化に対応できる子ども	郷土を愛し、ふるさとを誇りに思う子ども
観点別行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ○朝は6時30分までに起きる。 ○夜は9時までに寝る。 <p>※学校で付加した行動目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○次の授業準備は休み時間にする。 ○立腰の姿勢で話を聞く。 ○家庭学習に10分間取り組む。 ○読書を毎日する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○元気に挨拶する。 ○友達と一緒に活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の行事に参加する。

多古町目指す子ども像		具体的な手立て		検証方法	成果及び改善点 (記録・メモ)
		学校	家庭・PTA・地域		
多古町 目指す 子ども 像	観点1 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・規則正しい生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝・早起き・朝ご飯の大切さを指導する。 ○学校だより・学年だより・保健だよりなどでの啓発を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○チェックカードなどによる確認をする。 	
	観点2 ・主体的な学び ・夢や希望に向かって努力する	<ul style="list-style-type: none"> ○声かけをする。 ○のびのびストレッチを実施する。 ○家庭学習の手引きを配付する。 ○学級懇談会などで読書への協力依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習への声かけと確認をする。 ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日家庭学習の実施状況をチェックする。 	
	観点3 ・他者との関わり ・コミュニケーション力の向上 ・変化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○朝の会・帰りの会で挨拶を指導する。 ○Q-U検査を実施する。 ○ピアサポートを実施する。 ○教育相談の実施。いじめ早期発見のためのチェックリストの活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○さわやか・おはようタイムを推進する。 ○いじめ早期発見のための家庭用チェックリストを活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートを実施する。 ○Q-U検査結果を分析する。 ○いじめアンケート結果を分析する。 	
	観点4 ・郷土愛 ・ふるさとへの誇り	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 ○生活科で町探検を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事に参加した児童から聴き取りを実施する。 	

多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表

小学校2学年

	観点1	観点2	観点3	観点4
4つの観点	早寝・早起き・朝ご飯の趣旨を理解し、規則正しい生活習慣を身に付けた子ども	主体的に学習に取り組み、夢や希望に向かって努力する子ども	他者との関わりを大切にし、コミュニケーション力を高め、変化に対応できる子ども	郷土を愛し、ふるさとを誇りに思う子ども
観点別行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ○朝は6時30分までに起きる。 ○夜は9時までに寝る。 <p>※学校で付加した行動目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○次の授業準備は休み時間にする。 ○立腰の姿勢で話を聞く。 ○家庭学習に20分間取り組む。 ○読書を毎日する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○元気に挨拶する。 ○友達と仲良く活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の行事に参加する。

多古町目指す子ども像		具体的な手立て		検証方法	成果及び改善点 (記録・メモ)
		学校	家庭・PTA・地域		
多古町 目指す 子ども 像	観点1 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・規則正しい生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝・早起き・朝ご飯の大切さを指導する。 ○学校だより・学年だより・保健だよりなどの啓発を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○チェックカードなどによる確認をする。 	
	観点2 ・主体的な学び ・夢や希望に向かって努力する	<ul style="list-style-type: none"> ○声かけをする。 ○のびのびストレッチを実施する。 ○家庭学習の手引きを配付する。 ○学級懇談会などで読書への協力依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習への声かけと確認をする。 ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日家庭学習の実施状況をチェックする。 	
	観点3 ・他者との関わり ・コミュニケーション力の向上 ・変化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○朝の会・帰りの会で挨拶を指導する。 ○Q-U検査を実施する。 ○ピアサポートを実施する。 ○教育相談の実施。いじめ早期発見のためのチェックリストの活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○さわやか・おはようタイムを推進する。 ○いじめ早期発見のための家庭用チェックリストを活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートを実施する。 ○Q-U検査結果を分析する。 ○いじめアンケート結果を分析する。 	
	観点4 ・郷土愛 ・ふるさとへの誇り	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 ○生活科で町探検を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事に参加した児童から聴き取りを実施する。 	

多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表

小学校3学年

	観点1	観点2	観点3	観点4
4つの観点	早寝・早起き・朝ご飯の趣旨を理解し、規則正しい生活習慣を身に付けた子ども	主体的に学習に取り組み、夢や希望に向かって努力する子ども	他者との関わりを大切にし、コミュニケーション力を高め、変化に対応できる子ども	郷土を愛し、ふるさとを誇りに思う子ども
観点別行動目標	○朝は6時30分までに起きる。 ○夜は9時までに寝る。 ※学校で付加した行動目標	○次の授業準備は休み時間にする。 ○立腰の姿勢で話を聞く。 ○家庭学習に30分間取り組む。 ○読書を毎日する。	○進んで挨拶する。 ○友達と協力して活動する。	○地域の行事に進んで参加する。

多古町目指す子ども像		具体的な手立て		検証方法	成果及び改善点 (記録・メモ)
		学校	家庭・PTA・地域		
多古町 目指す 子ども 像	観点1 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・規則正しい生活習慣	○早寝・早起き・朝ご飯の大切さを指導する。 ○学校だより・学年だより・保健だよりなどの啓発を図る。	○家庭での声かけをする。	○チェックカードなどによる確認をする。	
	観点2 ・主体的な学び ・夢や希望に向かって努力する	○声かけをする。 ○のびのびストレッチを実施する。 ○家庭学習の手引きを配付する。 ○学級懇談会などで読書への協力依頼する。	○家庭学習への声かけと確認をする。 ○家庭での声かけをする。	○毎日家庭学習の実施状況をチェックする。	
	観点3 ・他者との関わり ・コミュニケーション力の向上 ・変化への対応	○朝の会・帰りの会で挨拶を指導する。 ○Q-U検査を実施する。 ○ピアサポートを実施する。 ○教育相談の実施。いじめ早期発見のためのチェックリストの活用。	○さわやか・おはようタイムを推進する。 ○いじめ早期発見のための家庭用チェックリストを活用する。	○アンケートを実施する。 ○Q-U検査結果を分析する。 ○いじめアンケート結果を分析する。	
	観点4 ・郷土愛 ・ふるさとへの誇り	○地域行事への参加を呼びかける。 ○社会科で町探検を実施する。	○地域行事への参加を呼びかける。	○地域行事に参加した児童から聴き取りを実施する。	

多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表

小学校4学年

	観点1	観点2	観点3	観点4
4つの観点	早寝・早起き・朝ご飯の趣旨を理解し、規則正しい生活習慣を身に付けた子ども	主体的に学習に取り組み、夢や希望に向かって努力する子ども	他者との関わりを大切にし、コミュニケーション力を高め、変化に対応できる子ども	郷土を愛し、ふるさとを誇りに思う子ども
観点別行動目標	○朝は6時まで起きる。 ○夜は9時30分までに寝る。 ※学校で付加した行動目標	○次の授業準備は休み時間にする。 ○立腰の姿勢で話を聞く。 ○家庭学習に40分間取り組む。 ○読書を毎日する。	○進んで挨拶する。 ○友達と協力して活動する。	○地域の行事に進んで参加する。

多古町目指す子ども像		具体的な手立て		検証方法	成果及び改善点 (記録・メモ)
		学校	家庭・PTA・地域		
多古町目指す子ども像	観点1 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・規則正しい生活習慣	○早寝・早起き・朝ご飯の大切さを指導する。 ○学校だより・学年だより・保健だよりなどでの啓発を図る。	○家庭での声かけをする。	○チェックカードなどによる確認をする。	
	観点2 ・主体的な学び ・夢や希望に向かって努力する	○声かけをする。 ○のびのびストレッチを実施する。 ○家庭学習の手引きを配付する。 ○学級懇談会などで読書への協力依頼する。	○家庭学習への声かけと確認をする。 ○家庭での声かけをする。	○毎日家庭学習の実施状況をチェックする。	
	観点3 ・他者との関わり ・コミュニケーション力の向上 ・変化への対応	○朝の会・帰りの会などで挨拶を指導する。 ○Q-U検査を実施する。 ○ピアサポートを実施する。 ○教育相談の実施。いじめ早期発見のためのチェックリストの活用。	○さわやか・おはようタイムを推進する。 ○いじめ早期発見のための家庭用チェックリストを活用する。	○アンケートを実施する。 ○Q-U検査結果を分析する。 ○いじめアンケート結果を分析する。	
	観点4 ・郷土愛 ・ふるさとへの誇り	○地域行事への参加を呼びかける。 ○社会科・総合的な学習の時間などで町探検を実施する。	○地域行事への参加を呼びかける。	○地域行事に参加した児童から聴き取りを実施する。	

多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表

小学校5学年

	観 点 1	観 点 2	観 点 3	観 点 4
4 つ の 観 点	早寝・早起き・朝ご飯の趣旨を理解し、規則正しい生活習慣を身に付けた子ども	主体的に学習に取り組み、夢や希望に向かって努力する子ども	他者との関わりを大切にし、コミュニケーション力を高め、変化に対応できる子ども	郷土を愛し、ふるさとを誇りに思う子ども
観 点 別 行 動 目 標	○朝は6時までに起きる。 ○夜は10時までに寝る。 ※学校で付加した行動目標	○授業開始時刻には着席する。 ○立腰の姿勢で話を聞く。 ○家庭学習に50分間取り組む。 ○読書を毎日する。	○誰にでも自ら進んで挨拶する。 ○相手の立場を考えて活動する。	○地域の行事に進んで参加する。

多 古 町 目 指 す 子 ど も 像		具体的な手立て		検証方法	成果及び改善点 (記録・メモ)
		学校	家庭・P T A・地域		
	観 点 1 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・規則正しい生活習慣	○早寝・早起き・朝ご飯の大切さを指導する。 ○学校だより・学年だより・保健だよりなどでの啓発を図る。	○家庭での声かけをする。	○チェックカードなどによる確認をする。	
	観 点 2 ・主体的な学び ・夢や希望に向かって努力する	○声かけをする。 ○のびのびストレッチを実施する。 ○家庭学習の手引きを配付する。 ○学級懇談会などで読書への協力依頼する。	○家庭学習への声かけと確認をする。 ○家庭での声かけをする。	○毎日家庭学習の実施状況をチェックする。	
	観 点 3 ・他者との関わり ・コミュニケーション力の向上 ・変化への対応	○朝の会・帰りの会などで挨拶を指導する。 ○Q-U検査を実施する。 ○ピアサポートを実施する。 ○教育相談の実施。いじめ早期発見のためのチェックリストの活用。	○さわやか・おはようタイムを推進する。 ○いじめ早期発見のための家庭用チェックリストを活用する。	○アンケートを実施する。 ○Q-U検査結果を分析する。 ○いじめアンケート結果を分析する。	
	観 点 4 ・郷土愛 ・ふるさとへの誇り	○地域行事への参加を呼びかける。 ○総合的な学習の時間などで地域学習を実施する。	○地域行事への参加を呼びかける。	○地域行事に参加した児童から聴き取りを実施する。	

多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表

小学校6学年

	観点1	観点2	観点3	観点4
4つの観点	早寝・早起き・朝ご飯の趣旨を理解し、規則正しい生活習慣を身に付けた子ども	主体的に学習に取り組み、夢や希望に向かって努力する子ども	他者との関わりを大切にし、コミュニケーション力を高め、変化に対応できる子ども	郷土を愛し、ふるさとを誇りに思う子ども
観点別行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ○朝は6時までに起きる。 ○夜は10時までに寝る。 <p>※学校で付加した行動目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○授業開始時刻には着席にする。 ○立腰の姿勢で話を聞く。 ○家庭学習に60分間取り組む。 ○読書を毎日する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○誰にでも自ら進んで挨拶する。 ○相手の立場を考えて活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の行事に進んで参加する。

多古町目指す子ども像		具体的な手立て		検証方法	成果及び改善点 (記録・メモ)
		学校	家庭・PTA・地域		
多古町目指す子ども像	観点1 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・規則正しい生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝・早起き・朝ご飯の大切さを指導する。 ○学校だより・学年だより・保健だよりなどでの啓発を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○チェックカードなどによる確認をする。 	
	観点2 ・主体的な学び ・夢や希望に向かって努力する	<ul style="list-style-type: none"> ○声かけをする。 ○のびのびストレッチを実施する。 ○家庭学習の手引きを配付する。 ○学級懇談会などで読書への協力依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習への声かけと確認をする。 ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日家庭学習の実施状況をチェックする。 	
	観点3 ・他者との関わり ・コミュニケーション力の向上 ・変化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○朝の会・帰りの会などで挨拶を指導する。 ○Q-U検査を実施する。 ○ピアサポートを実施する。 ○教育相談の実施。いじめ早期発見のためのチェックリストの活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○さわやか・おはようタイムを推進する。 ○いじめ早期発見のための家庭用チェックリストを活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートを実施する。 ○Q-U検査結果を分析する。 ○いじめアンケート結果を分析する。 	
	観点4 ・郷土愛 ・ふるさとへの誇り	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 ○総合的な学習の時間などで地域学習を実施する。(ゆめ・仕事びったり体験の実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事に参加した児童から聴き取りを実施する。 	

多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表

中学校1学年

	観点1	観点2	観点3	観点4
4つの観点	早寝・早起き・朝ご飯の趣旨を理解し、規則正しい生活習慣を身に付けた子ども	主体的に学習に取り組み、夢や希望に向かって努力する子ども	他者との関わりを大切にし、コミュニケーション力を高め、変化に対応できる子ども	郷土を愛し、ふるさとを誇りに思う子ども
観点別行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ○朝は6時まで起きる。 ○夜は11時まで寝る。 <p>※学校で付加した行動目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○2分前行動する。 ○立腰の姿勢で話を聞く。 ○家庭学習に90分間取り組む。 ○朝読書に集中して取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○誰にでも自ら進んで挨拶する。 ○相手の立場を考えて活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の行事の趣旨を理解して積極的に参加する。

多古町目指す子ども像		具体的な手立て		検証方法	成果及び改善点 (記録・メモ)
		学校	家庭・PTA・地域		
多古町目指す子ども像	観点1 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・規則正しい生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝・早起き・朝ご飯の大切さを指導する。 ○学校だより・学年だより・保健だよりなどの啓発を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○チェックカードなどによる確認をする。 	
	観点2 ・主体的な学び ・夢や希望に向かって努力する	<ul style="list-style-type: none"> ○声かけをする。 ○朝の1分間立腰を実施する。 ○個に応じた家庭学習の進め方を指導する。 ○学級懇談会などで読書への協力依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習への声かけと確認をする。 ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日家庭学習の実施状況をチェックする。 	
	観点3 ・他者との関わり ・コミュニケーション力の向上 ・変化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○朝のつどい・帰りのつどいなどで挨拶を指導する。 ○生徒会活動での挨拶運動を実施する。 ○Q-U検査を実施する。 ○ピアサポートを実施する。 ○教育相談の実施。いじめ早期発見のためのチェックリストの活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○さわやか・おはようタイムを推進する。 ○いじめ早期発見のための家庭用チェックリストを活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートを実施する。 ○Q-U検査結果を分析する。 ○いじめアンケート結果を分析する。 	
	観点4 ・郷土愛 ・ふるさとへの誇り	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 ○地域人材を活用した地域学習を実施する。 (人セミナーⅠの実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事に参加した生徒から聴き取りを実施する。 	

多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表

中学校2学年

	観点1	観点2	観点3	観点4
4つの観点	早寝・早起き・朝ご飯の趣旨を理解し、規則正しい生活習慣を身に付けた子ども	主体的に学習に取り組み、夢や希望に向かって努力する子ども	他者との関わりを大切にし、コミュニケーション力を高め、変化に対応できる子ども	郷土を愛し、ふるさとを誇りに思う子ども
観点別行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ○朝は6時までに起きる。 ○夜は11時までに寝る。 <p>※学校で付加した行動目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○2分前行動する。 ○立腰の姿勢で話を聞く。 ○家庭学習に100分間取り組む。 ○朝読書に集中して取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○誰にでも自ら進んで挨拶する。 ○慈雲の行動に責任を持ち、相手の立場も考えて活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の行事に責任を持って積極的に参加する。

多古町目指す子ども像		具体的な手立て		検証方法	成果及び改善点 (記録・メモ)
		学校	家庭・PTA・地域		
多古町目指す子ども像	観点1 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・規則正しい生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝・早起き・朝ご飯の大切さを指導する。 ○学校だより・学年だより・保健だよりなどでの啓発を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○チェックカードなどによる確認をする。 	
	観点2 ・主体的な学び ・夢や希望に向かって努力する	<ul style="list-style-type: none"> ○声かけをする。 ○朝の1分間立腰を実施する。 ○個に応じた家庭学習の進め方を指導する。 ○学級懇談会などで読書への協力依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習への声かけと確認をする。 ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日家庭学習の実施状況をチェックする。 	
	観点3 ・他者との関わり ・コミュニケーション力の向上 ・変化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○朝のつどい・帰りのつどいなどで挨拶を指導する。 ○生徒会活動での挨拶運動を実施する。 ○Q-U検査を実施する。 ○ピアサポートを実施する。 ○教育相談の実施。いじめ早期発見のためのチェックリストの活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○さわやか・おはようタイムを推進する。 ○いじめ早期発見のための家庭用チェックリストを活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートを実施する。 ○Q-U検査結果を分析する。 ○いじめアンケート結果を分析する。 	
	観点4 ・郷土愛 ・ふるさとへの誇り	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 ○地域人材を活用した地域学習を実施する。 (人セミナーⅡの実施、職場体験学習の実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事に参加した生徒から聴き取りを実施する。 	

多古町小中学校学年別共通指導事項一覧表

中学校3学年

	観点1	観点2	観点3	観点4
4つの観点	早寝・早起き・朝ご飯の趣旨を理解し、規則正しい生活習慣を身に付けた子ども	主体的に学習に取り組み、夢や希望に向かって努力する子ども	他者との関わりを大切にし、コミュニケーション力を高め、変化に対応できる子ども	郷土を愛し、ふるさとを誇りに思う子ども
観点別行動目標	<ul style="list-style-type: none"> ○朝は6時まで起きる。 ○夜は11時まで寝る。 <p>※学校で付加した行動目標</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○2分前行動する。 ○立腰の姿勢で話を聞く。 ○家庭学習に2時間取り組む。 ○朝読書に集中して取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ○誰にでも自ら進んで挨拶する。 ○自分や相手の意志決定を大切に活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の行事できることを自ら考えて積極的に参加する。

多古町目指す子ども像		具体的な手立て		検証方法	成果及び改善点 (記録・メモ)
		学校	家庭・PTA・地域		
多古町目指す子ども像	観点1 ・早寝・早起き・朝ご飯 ・規則正しい生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> ○早寝・早起き・朝ご飯の大切さを指導する。 ○学校だより・学年だより・保健だよりなどの啓発を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○チェックカードなどによる確認をする。 	
	観点2 ・主体的な学び ・夢や希望に向かって努力する	<ul style="list-style-type: none"> ○声かけをする。 ○朝の1分間立腰を実施する。 ○個に応じた家庭学習の進め方を指導する。 ○学級懇談会などで読書への協力依頼する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習への声かけと確認をする。 ○家庭での声かけをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○毎日家庭学習の実施状況をチェックする。 	
	観点3 ・他者との関わり ・コミュニケーション力の向上 ・変化への対応	<ul style="list-style-type: none"> ○朝のつどい・帰りのつどいなどで挨拶を指導する。 ○生徒会活動での挨拶運動を実施する。 ○Q-U検査を実施する。 ○ピアサポートを実施する。 ○教育相談の実施。いじめ早期発見のためのチェックリストの活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ○さわやか・おはようタイムを推進する。 ○いじめ早期発見のための家庭用チェックリストを活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○アンケートを実施する。 ○Q-U検査結果を分析する。 ○いじめアンケート結果を分析する。 	
	観点4 ・郷土愛 ・ふるさとへの誇り	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 ○地域人材を活用した地域学習を実施する。 (おやじも出番セミナーの実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事への参加を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域行事に参加した生徒から聴き取りを実施する。 	